

姉妹都市

Sister Cities



サーモンアーム

No. 3
1998.3



着物を着て大よろこび、さよならパーティーで(1997年3月)

WAKU WAKU さよならパーティー 出会いと別れと再会と

一週間のホストファミリーも、さよならパーティーの頃になってクライマックスを迎えます。明日はいよいよお別れするわけですから。

パーティー会場となる総合センターのホールには丸テーブルが据えられ、馴染みのご馳走が色どりよく並んでいます。クリスとその仲間たちのエキサイティングなライブが始まる頃、しだいに盛り上がっていきます。

しぜんグループの輪ができて、談笑が始まり、ダンスが始まります。

この時のためにカナダから持参したという、とってお

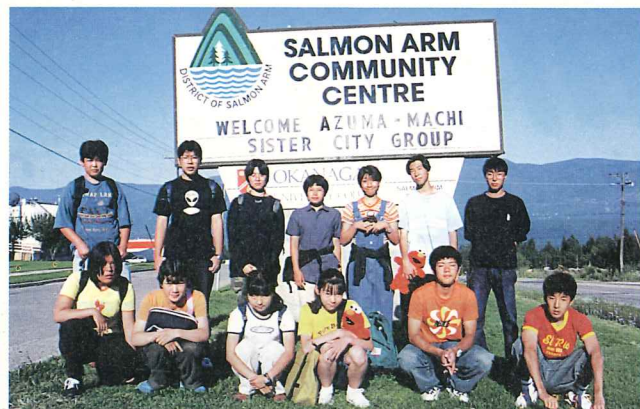
きの洋服に身を包んだ美男美女の登場に、会場は若さと熱気に包まれていきます。

着物を着たカナダの少女たちがひとときわ目をひきました。ホストファミリーが、この時とばかり腕を振るって着付けをしたのでしょうか。

ご馳走を食べながら、ダンスに興じプレゼント交換をする頃、すでに4時間が過ぎてしまいます。

今はなき成毛町長さんが、この談笑の輪に入り、ダンスをしたのも、昨年の三月でした。笑顔が印象的でした。

サーモンアームを訪ねて 第8回 親善大使団



'97親善大使訪問団のみなさん

今年も7/28～8/9、親善大使20名がカナダ・サーモンアーム市でホームステイをしました。それぞれが貴重な体験とたくさんの思い出ができた13日間でした。

親善大使派遣団のみなさん

団長 板橋 要 (姉妹都市委員会副会長)	引率 田中 弘 親 (東中教諭)
根本美夏 (高3 結佐)	永長 謙堂 (高2 幸田)
板橋 康信 (高1 福田)	坂本安由記 (中3 結佐)
飯田 真和 (中3 清水)	渋谷 直樹 (中3 結佐)
吉田 貴一 (中3 押砂)	平井 鉄也 (中3 幸田)
板橋 由香 (中2 福田)	高柳 綾子 (中2 曲淵)
中山 安江 (中2 上須田)	北見 知佳 (中1 市崎)
	黒田 泰代 (高2 伊佐部)
	吉田 圭一 (中3 福田)
	萩原 慶彦 (中3 押砂)
	宇佐美 直樹 (中2 西代)
	田口 智美 (中3 手賀組新田)
	内田 義博 (事務局)

団長としての責務を果たして

団長 板橋 要

ホームステイの経験は初めてで心配でしたが、以前より交流のあったスペンサー宅で安心しました。一昨年我が家へ泊まったビルと二人に連れられて美しい町並の中、いろいろな所へ案内していただきました。サーモンアームは三度目ですが緊張の中での一週間はアッという間でした。子供達も大歓迎を受け貴重な体験だったと思います。



美しい公園で交歓会



市役所での歓迎



シュースワップ湖桟橋にて

Good Experience

結佐 根本美夏

地図や本に載っている写真を見て憧れていた、カナダという国を実際に訪れた私は、その大地に広がる大自然の雄大さにただ素直に感動させられました。ホストファミリーも私を本当の家族の一員として接してくれた為、気遣いがない楽しい一週間が過ごせ、カナダに新しい家族を持つことができました。一生忘れられない経験です。

ウメと友達になった日

第3回親善大使

本 新 矢 萩 陽 子

私が全く知らなかったサーモンアームには、とても素晴らしい人達がいた。私のホストファミリーのハーマンスキー家は、日本に大変興味を持っていた。



ウメとその姉妹、右から二人目が筆者

長女のウメとはあっという間に親友になった。

この素晴らしい出会いを与えてくれた姉妹都市交流委員会と、快く送り出してくれた両親に感謝の

気持ちでいっぱいになった。

その後、ウメとウメの父バート、またメグやメリッサもわが家を訪ずれ、交流を深めることができた。

私はウメの母スーザンの「私達をカナダの家族だと思ってね。」という一言が忘れられない。そういう気持ちで姉妹都市交流に参加すると、言語や文化、国の壁は簡単に越えられると感じた。

ウメは私の一生の良き友達となった。そしてこの交流を通して得た貴重な体験は、今でも私を支え励まし、成長させてくれている。

交流「生みの親」故 成毛町長を悼むサーモンアームの三氏

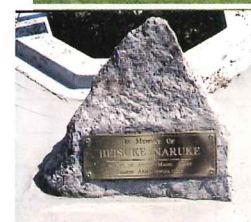


成毛氏の葬儀で弔辞を述べる左よりウィケット、スペンサー、グレンダの三氏
円内は故成毛町長



平成9年5月18日に執り行われた、故成毛平昌町長の葬儀に姉妹都市のカナダ・サーモンアーム市からイアン・ウィケット前市長、ウェイン・スペンサー校長、青少年代表のグレンダ・ターパーさんが来町しました。

そして、霊前に故人の貢献によって姉妹都市としてあたたかく交流を深められているお礼と突然の逝去に市民全員の驚きと悲しみを述べ、サーモンアームでも同日に追悼式を開催したこと、及び記念碑を建立したことを報告されました。



成毛氏の記念碑が建つ平和公園

常にリーダーシップ在りし日の成毛氏



Azuma is my "second home"

— 第二のふるさと あずま — ウェンディ・ジャコブセン

It has been a distinct pleasure to be involved with the Azuma-Machi/Salmon arm Twinning. I first travelled to Japan with the Salmon Arm group six years ago. Since then, the program has continued to develop with each annual exchange. On my most recent trip to Azuma, I felt as if I was arriving in my "second home". The friendships, laughter and understanding that has developed has greatly enriched the lives of the students and adults who have been lucky enough to be involved in the program. All of us in Salmon Arm fondly remember the important role Mayor Naruke had in beginning the Twinning, and the warmth and enthusiasm with which he welcomed us each exchange. I am confident that the international friendship will continue to build and grow and look forward to the future exchanges in Azuma and Salmon Arm.

W. Jakobsen

Wendy Jakobsen,
Vice-Principal.



〈プロフィール〉

1995年生れ
カナダ・サーモンアーム在住
中学校教頭
平成5年 親善使節団引率教師
平成9年 団長として再来町

〈訳〉

私が団員として、初めて日本に来たのは6年前でした。昨年訪問した時には、第二のふるさとに着了いたように感じました。この友好は生徒及び関係者の力によって発展し、成果をもたらしました。わたしたち市民は、故成毛氏が姉妹都市提携という職務を成し遂げ、温かく迎えてくれたことを忘れません。この交流が益々高められていくことを楽しみにしています。

Greeting あいさつ

坂本氏→山口氏へ新会長誕生



お互いの友情と理解を深めよう

姉妹都市交流委員会

会長 山口 勝 夫

このたび町長に就任された坂本允前会長のあとをお引き受けすることになり、その責任の重さをひしひしと感じている現在であります。

社会の国際化が進むなかにあって姉妹都市交流を考える時、心が通いあう、ということの重要性を第一に取り上げなければなりません。そのためにはお互い理解しあい認めあわなければならないと思います。私はこの様なことを考えながら会の運営を行っていきたいと考えています。

今年サーモンアームでは、新しくできた公園に日本式の門を作るという話があります。我が東町からも現地におもむき建設の手助けをすることになっています。この門が東町とサーモンアームの絆を強める基になることを念じています。

東町に於いて少しでも多く友好の輪が広がることを期待します。

お知らせ・お願い

○中学生、高校生をカナダへ派遣

今年も姉妹都市カナダ、サーモンアームへ青少年親善大使の派遣を予定しています。1週間のホームステイを通して、カナダの美しい大自然と異国の文化を体験してみませんか。詳しい募集案内は、広報あずま4月号に掲載する予定です。

○姉妹都市交流委員会にご協力を！

親善大使派遣団への推薦、ホストファミリーのすすめその他幅広い交流の推進に皆さんのサポートをお待ちしています。又、会員も随時募集しています。

お問い合わせは、役場総務課まで (78-2111)

○今年もカナダ、サーモンアームより親善使節団が東町へ3月22日から3月29日まで8日間、ホームステイにより滞在し交流を深める予定。ご協力お願いします。

'97 Welcome to Azuma

今回ホストを受けて下さった方々

ホストファミリー一覧

根本 雅美(結 佐)	大野 佳 織(清久島)	鳥羽真理子(釜 井)
板橋 由香(福 田)	永 長 辰徳(幸 田)	北見 知佳(市 崎)
水飼 弥生(手賀組新田)	黒田 大 祐(伊佐部)	矢萩亜希子(本 新)
村田 有佳(結 佐)	大 録 千夏(結 佐)	草野 純子(本 新)
根本絵梨子(結 佐)	根本沙緒里(清久島)	内 田 和彦(上須田)
村田 和美(結 佐)	坂 本 允(西 代)	山口勝夫(市 崎)
吉田 慶治(結 佐)	吉田多嘉子(伊佐部)	



Together

Memories



Try



Tension



Trip



Tradition

姉妹都市交流委員会新役員紹介

会 長	山口 勝 夫	市 崎	監 事	坂本弥太郎	幸 田
副会長	板 橋 要	市 崎	〃	渋谷 隆 幸	結 佐
〃	木 内 義 延	押 砂	事務局	吉田多嘉子	伊佐部
理 事	吉田 慶 治	結 佐	〃	飯塚 幸 一	市 崎
〃	根 本 狂 平	阿波崎	〃	役場総務課	
〃	吉 田 薫	伊佐部	顧 問	坂 本 允	町 長
〃	黒田 保 彦	上須田	〃	根 本 正 敏	助 役
〃	井上真由美	石 納	〃	糸 賀 寛	教育長
〃	新里 清 子	西 代			

□ 印は広報委員

編集後記

早いものですね。一年が過ぎ、そして広報誌は3号を数えます。年に一度の発行なので今回も初めての様な緊張感をおぼえました。多少慣れてきたのかな、というところもありますが、限られた紙面でより多くの情報をと一同悩むことしきりでした。

今回から広報委員に、井上、新里さんが新たに加わりました。心強い限りです。

多くの方々に見ていただくことを期待して。(飯塚)